

ターンテーブルアキュライザーの導入(1) －仕様と評価計画－

1. 始めに

インフラノイズ社から、ターンテーブルアキュライザーTACU-1が発売されたとの情報を入手し、すでにデジタルアキュライザーDACU-500とUSBアキュライザーUACU-700、アナログアキュライザーAACU-1000、バランスアナログアキュライザーBACU-2000およびヴォリュームアキュライザーVRA-7などを使用していますので、今回の新製品に期待して早速導入することにしました。

2. ターンテーブルアキュライザーTACU-1の情報収集

これらについて、すでに[Web 情報紹介【2022No.41】](#)でも紹介しています。インフラノイズ社のホームページなど、ネット上に得られた仕様などの情報の要約は、[Web 情報紹介【2022No.41】](#)と重複しますが、下記のとおりです。



レコードの再生は、レコード盤を回転させるモーター、制御電子回路、ベルト、ギヤ、アイドラー、そして鳴きやすい円板などから構成されています。これらは音響的なノイズや電子ノイズを発生します。また、ターンテーブルの軸受けに使うオイル、軸受けやベアリングの摩擦音も問題です。従って、モーターの回転音、ターンテーブルの形状と素材、アイドラーのゴム、ベルトドライブのベルト、材質などの組み合わせで複雑に音質が変わります。

ピアノは誰でも鍵盤を押せば音は出ますが、卓越したピアニストはタッチの強さやペダルの操作で音楽表現を微妙に調整します。

インフラノイズ社によれば、TACU-1は、ピアノ奏法に於ける「ハーフペダル」の原理から着想を得たというアナログレコードプレーヤー用のアクセサリーであり、仕

様は、品質の高いフェルトの形状をターンテーブルの響きを最適に整音するように加工、樹脂による音質調整を行なったとしています。

特に、フェルトの選択と加工はピアノメーカーによってノウハウがあるようで、ヤマハのピアノ工場の見学のTV実況は、ハンマーのフェルトの加工でここからは立ち入り禁止という場面がありましたので、ペダルでもそのようなことがあるのではないかと推察します。

TACU-1 の設計にあたって、インフラノイズ社はこのようなフェルトの選択と加工にも注意を払っているようです。また、フェルトの他の素材も含めて複合的に最適化しているように見受けられます。

即ち、効果としては、フェルトがターンテーブルの軸に触れることによりターンテーブルの響きを整音し、音質改善を図るという触れ込みです。

素材は、特殊フェルト、整振樹脂、セーム革を用いた構造となっており、レコードスタビライザーと同じような用法でスピンドルにセットし、セーム革の面を上面とすることで整音効果が見込めるとされています。

なお、EPアダプターを使用する45回転盤の場合はEPアダプターを抜いてから本品を差し込む利用を推奨しています。

このようにアナログ再生に特化した設計ですので、インシュレーターその他への転用は望ましくないということです。

仕様は次のとおりです。

内容：ターンテーブル用整音デバイス

外形寸法：直径 32mm×厚さ 11mm

重量：4.5g

構造：特殊フェルト、整振樹脂、セーム革

3. ターンテーブルアキュライザーTACU-1 の評価計画

現在使用しているアナログプレイヤーとそれぞれの最新の状態はで報告しています。

ThorenTD124

[アナログプレイヤーの比較試聴\(18\)](#)

TD124→ZANDEN Model120(アンバランス入力)→Brooklyn DAC+(Line 入力)→TruPhase

カートリッジは SPU Synergy、アームは RMG212、フォノステージは ZANDEN Model120 のアンバランスフォノ入力段です

LINN LP-12

[LINN LP-12 の再構成\(32\)](#)

[LINN LP-12 の再構成\(34\)](#)

LP-12→ZANDEN Model 120(バランス入力)→Brooklyn DAC+(Line 入力)→

TruPhase

カートリッジは MySonic Signature Gold、アームは Glanz MH-9Bt、トランスは ZANDEN Model120 の内蔵トランスで、フォノステージは ZANDEN Model120 へのバランス入力です。

Grrad401

[アナログプレイヤーの比較試聴\(18\)](#)

Garrad401→47 研 4718→Brooklyn DAC+(Line 入力)→TruPhase

カートリッジは ZYX R100-EX、アームは FR-64S、フォノステージは 47 研 4716 へのダイレクト入力です。

したがって上記 3 機種に TACU-1 を適用した場合を順次評価していきます。

音源は、これまでの経験を踏まえ、再生上のハードルの高いものや、大編成の大曲を選んでみます。

さらにスピーカーシステムを FAL C90EXW に替えて、JBL43050A、EMI DLS529、TELEFENKEN L-61、 Autograph MINI などのシステムでも確認していきます。

以上